

# 学校評価アンケート結果

これまでの学校教育活動を振り返り、見直し改善していくために、児童・保護者・職員に「学校評価のためのアンケート」を実施しました。大変お忙しい中、アンケートへのご協力、ありがとうございました。

今年度山王小学校では、「少人数学級を生かしたり、課題設定を工夫したりすることを通して、確かな学力の定着」「さまざまな体験活動を通して、豊かな心を持った児童の育成」を組織目標として取り組んでいます。

アンケート結果から、課題が見られる点については、以下のように指導を充実させていきたいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。

## 【課題】

- 「読書に取り組んでいる」の項目が、保護者・児童アンケートの両方で、一番低い結果でした。さらなる図書室の活用と家庭における「家読(うちどく)の推進」を図ります。取手市では「家読」に力を入れています。読書は、心が豊かになり、想像力や集中力も高められます。また、「嫌なことがあったときに読書に没頭することで忘れられた」と言っている有名人がおります。ぜひ、ご家庭での読書習慣の確立へ、ご理解とご協力をお願い致します。
- 「確かな学力の育成」では、「自分の考えや意見を表現できる」と感じられない児童がおります。今後は、「自分の考えや意見に自信をもつ」ことができるよう支援し、「表現の場の設定」を工夫していきます。

## 【よい点】

- 「安全な生活・登下校」では、児童・保護者とも95%以上の肯定的な回答が得られ、安全に対する意識の高さがうかがえます。とても素晴らしいことです。日頃のお声かけ・防犯パトロールに感謝致します。ありがとうございます。
- 「豊かな心の育成」では、道徳科を中心に、心の居場所となる学級づくりに努め、「自分は学級に必要な存在だという気持ち(自己有用感)」を高め、一人一人の力を伸ばしております。継続して、いじめのない学校づくりを推進していきます。

## 【ご協力ねがいます！】

- 「早寝・早起き・朝ご飯の習慣が身に付いていない」と回答したご家庭が、約20%でした。規則正しい生活習慣は、学力向上・体力向上・精神の安定にもつながります。ぜひ、ご協力をお願い致します。

\*裏面のグラフを参照ください。